

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年1月13日

事業実施地区	長野市鬼無里地区
事業名	地域で取り組む有害鳥獣被害防止対策事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 鬼無里地区有害鳥獣対策協議会 (代表者名) 会長 坂本 昌幸 (連絡先) 電話：254-2424 FAX：254-2686

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

野生鳥獣被害防止対策に必要な取り組みに必要な資材等を支給して、住民自ら鳥獣を誘引する「柿、桑、栗」など果樹を伐採、鳥獣の通路や住処になりつつある集落周辺のやぶ等の刈り払いを行った。また、新たに動物駆逐用煙火を活用した追い払いに取り組んだことから出没の抑制につながった。	【事業完了日】 令和8年1月13日 【総事業費】 509,131円 【補助金額】 500,000円
--	---

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

鬼無里地区内13地区、延べ166人余が伐採・刈り払い作業を行った。各地区の自己評価はおおむね良好であり、誘引物の除去や住宅地への侵入防止など、一定の効果が得られた。危険獣が潜みやすい藪が減り見通しの良い環境が整備されたことによって、地区住民に安全・安心が感じられている。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	予定どおりに事業を行うことができた。地域ぐるみで有害鳥獣対策に取り組むことで、地区外在住の出身者や所有者の協力も得られている。			

■今後の取組予定

<p>①放任果樹伐採・やぶの刈り払い等の環境整備、②電気柵の設置や追い払い等の被害防除、③捕獲による個体数削減を継続して行うことにより、住民の安全・安心な生活の確保及び、農作物被害の低減を計る。</p> <p>地区住民の地区外への転出や、高齢化に伴い担い手不足が課題となっているが、地区外在住の出身者の協力を得て野生鳥獣に負けない取り組みを継続する。作業効率を高めるため、隣接地区合同での作業も検討していく。</p> <p>また、新たに取り組んだ動物駆逐用煙火による追い払いについては、定期的に講習会を開催するなど安全な取り扱いを指導するとともに、担い手の育成にも取り組んでいく。</p>
--

支所発地域力向上支援金 事業評価(鬼無里地区)

令和8年1月27日

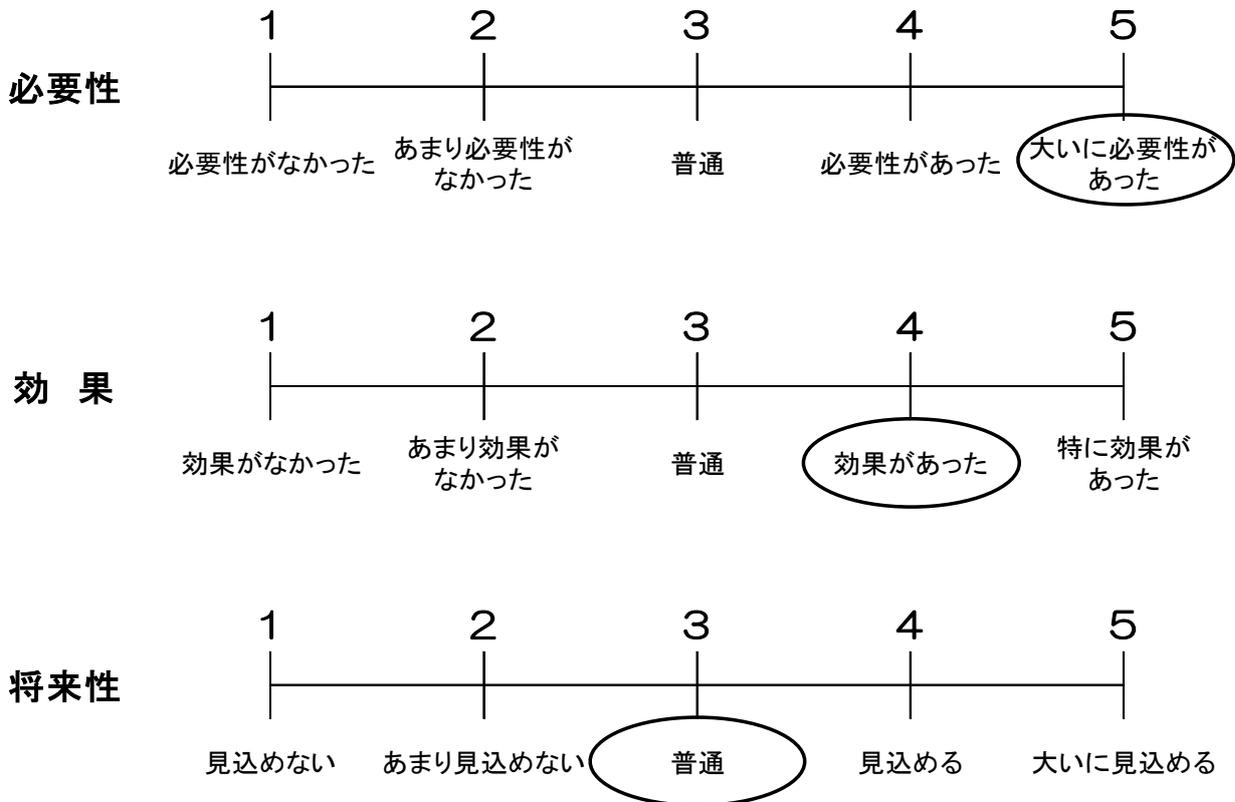
事業名	地域で取り組む有害鳥獣対策事業
-----	-----------------

団体名	鬼無里地区有害鳥獣対策協議会
-----	----------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分

安全安心活動



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

鬼無里地区では、ニホンザルなどの野生鳥獣による農作物被害が深刻化しており、昨今はツキノワグマの人里への出没による人身被害も懸念されています。

被害を未然に防ぐためには、鳥獣が寄り付きにくい環境づくりが不可欠です。集落やや農地周辺の藪の刈り払い、放任果樹の伐採などは、人里に執着する個体を減らし、被害軽減に効果があるといわれています。

有害鳥獣対策協議会では、令和元年度より刈払機の替刃や燃料の支給を通じ、各地区の環境整備を継続的に支援してきました。また本年度は、新たに動物駆逐用煙火を用いた追い払いにも取り組み効果を上げました。こうした地域ぐるみの活動は、被害を受けにくい地域づくりに大きく貢献しています。今後も、これらの取り組みを継続し、安全・安心な地域づくりを推進されることを期待します。